

# 富士河口湖町教育センターだより

NO.16 平成19年8月発行

## カウンセリング研修会 郷土学習会を実施



教育センター事業として、毎年実施している「カウンセリング研修会」及び「郷土学習会」を夏休み中に行いました。

8月7日（火）に実施した郷土学習会は、午前中に教育センターでの施設案内やフィールドセンターへ移動後、トレッキングを行いながら富士山の自然について説明を受けました。また、午後には西湖いやしの里根場へ移動し、グループに分かれてそれぞれ体験を行いました。昨年オープンしたいやしの里は、台風災害の跡地でもあり、歴史を学んでから訪れた参加者からも「大変勉強になった」という声が聞かれました。参加者は各小中学校から18名ありました。

今年度のカウンセリング研修は、8月6日（月）にカウンセリング講座、9日（木）10日（金）にカウンセリング実習という形で開催しました。講師の先生も毎年お願いしている健康科学大学の石原廣人先生に講座を、新津小児科カウンセラーであり、町教育相談員でもある川辺修作先生に実習をお願いしました。参加者は講座に12名、実習に2日間のべ20名ありました。

講座では特に軽度発達障害に重点を置き、現場の体験を交えながらお話していただきました。また、実習では1日目に2人1組になって「聴く」ということ、2日目で保護者・教師役に分かれてのロールプレイングを実施しました。

### 参加者のこえ

- \* 町内に住みながら身近にある施設を初めて見学しました。とても良い経験をさせていただきました。（郷土）
- \* 子ども達を多面的に観ることは常々感じていたことですが、これからの指導に活かしていきたいです（講座）
- \* 傾聴の大切さ、フィードバックの必要性・難しさなど、ロールプレイングで考えた事は大変有意義でした（実習）

### 9月の予定

各小学校での学習体験プログラムが始まります（川の学習）

